

# 「サプライヤー中小企業の事業展開のあり方に関する検討会」の報告書を踏まえた平成25年度予算要求等への反映状況

【資料2】

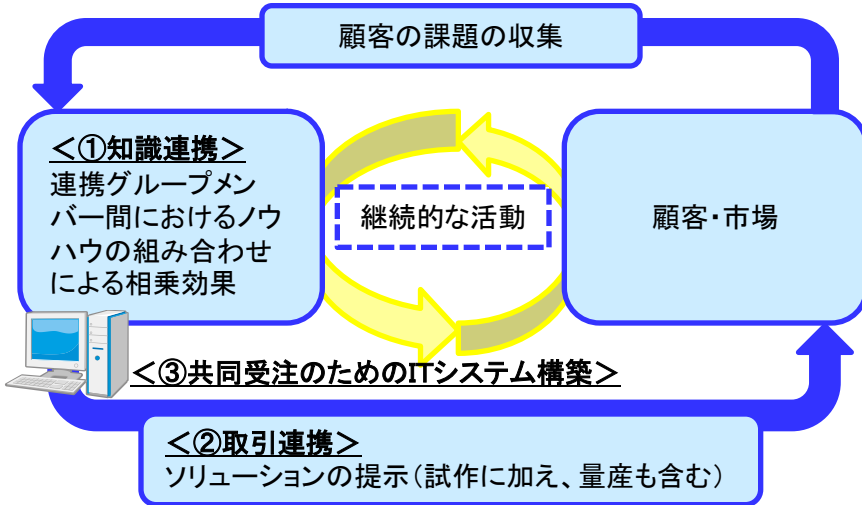
## 検討会の報告書

### 現場の競争力の向上

○中小企業が比較的強いとされる現場において、現場の改善を通じ、生産性の向上を図ることで、コスト競争力に対応。

### 連携グループ

○サプライヤー中小企業が親事業者に過度に依存することなく、自立化するためには「課題解決型ビジネス」が不可欠。



継続的な派遣により、連携グループの取組を支援

### ナショナル・ドリーム・チーム

○無形資産の活用、ブランディング、取引先開拓等の各分野から国内最高水準の専門家を結集



## 平成25年度予算要求等への反映

### 中小サプライヤー課題解決型事業展開支援事業

【平成25年度概算要求額: 30.5億円の内数】  
（補助上限: 2,000万円 / 補助率: 2/3）

#### ①知識連携

経営・技術・生産活動等のノウハウ共有のための取組に必要な費用の一部を支援  
＜専門家謝金、専門家旅費、事業費（会議費、会場借料等）＞

#### ②取引連携

知識連携の成果を受注に結びつけるためのマーケティング調査、展示会出展費用の一部を支援  
＜旅費、事業費（マーケティング調査費、展示会等出展費、連携推進費、産業財産権等取得費）＞

#### ③共同受注のためのITシステム構築費

＜人件費、ソフトウェア購入費、プロジェクト管理費＞

### 下請中小企業振興法の見直しの検討

○サプライヤー中小企業等の連携グループによる自立的な取引の拡大に向けた継続的な取組を認定・支援するスキームの創設を検討

### 知識サポート・経営改革プラットフォーム事業など

【平成25年度概算要求額: 知識サポート・プラットフォーム事業74.0億円の内数 他】

#### ○専門家派遣

### その他の支援

#### ○財政投融资

設備資金等に対する特別利率による低利融資を検討